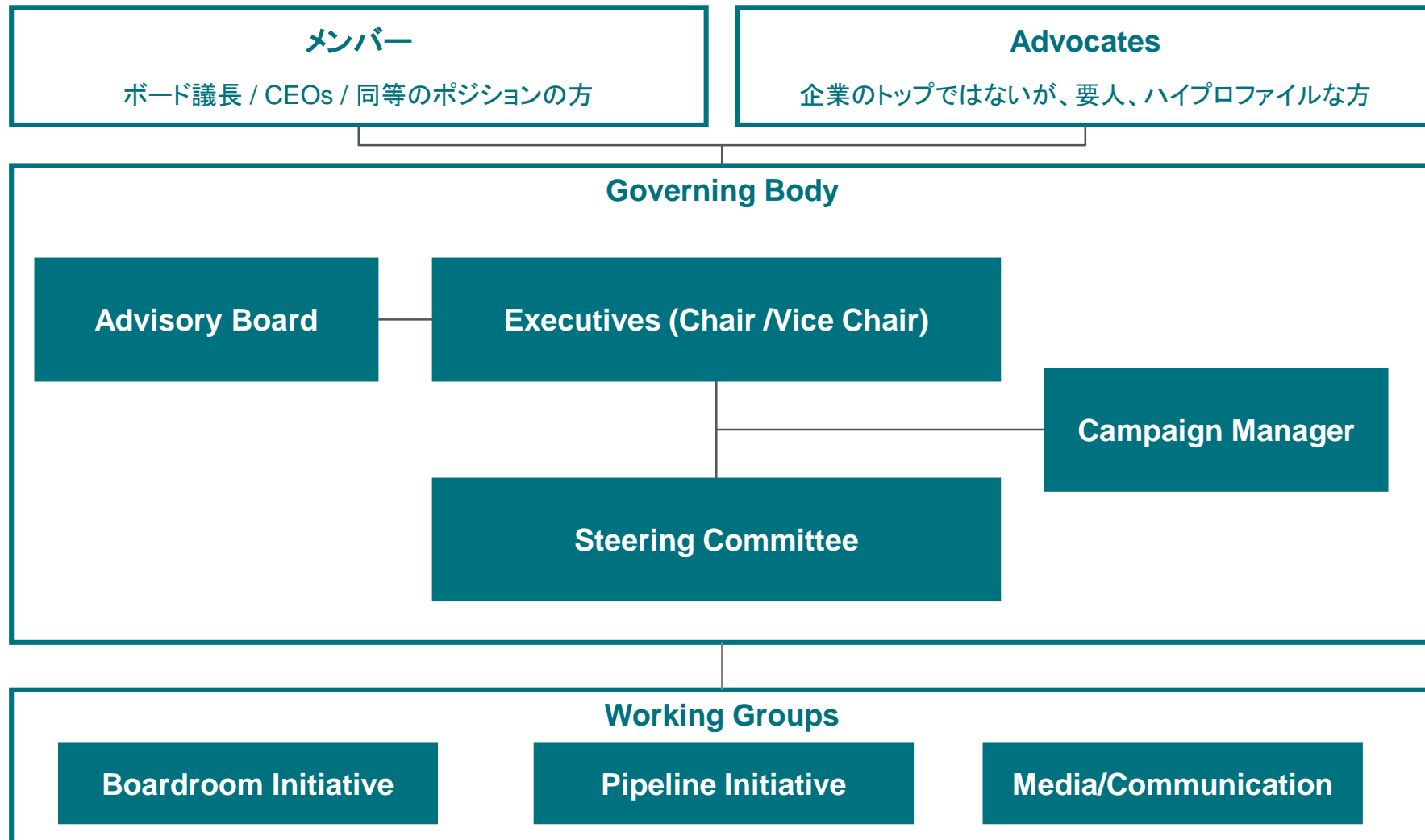


30% Club Japan 運営体制



メンバー条件、役割、責任一覧

○…必須 △…オプション X…不要

	一般メンバー	Executives (Chair/Vice Chair)	Advisory Board	Advocate	Steering Committee
メンバー条件	<ul style="list-style-type: none"> 常時301名以上の従業員を持つ企業の社長、会長、ボード議長、もしくは同等のポジションの方^(*) 行政機関のトップ(大臣、次官等) 			<ul style="list-style-type: none"> 企業のトップではないが、要人、ハイプロファイルな方、企業への影響力が大きい方 行政機関の局長等 	原則役員、役員候補クラス
責任	<ul style="list-style-type: none"> 自社のトップ層に占める女性割合の明確な数値目標と期限の設定 役員に占める女性割合の向上に向け、主体的に自社の取り組みをリード 積極的情報発信 他企業のトップへの働きかけ <p>※詳細は次ページの「メンバーへのお願い事項」を参照</p>	一般メンバーの役割に加え、強いコミットメントを持って、30% Club Japanの運営をリード <ul style="list-style-type: none"> メディア対応 Advisory Committee / Steering Committeeのチェア 重要方針の最終決定 運営に必要なリソース等の提供(オプション) 	一般メンバーの役割に加え、強いコミットメントを持って、30% Club Japanの運営に積極的に関与 <ul style="list-style-type: none"> 重要方針に関するアドバイスの提供 Chair/Vice Chairのサポート 運営に必要なリソース等の提供(オプション) 	30% Clubの趣旨にご賛同いただき、その発展に貢献していただける方 <ul style="list-style-type: none"> 積極的情報発信 関連イベントへの協力・登壇 メンバー候補のご紹介・働きかけ 30% Clubの運営への関与(ステコミへの参加等)(オプション) 	強いコミットメントを持って30% Clubの発展に貢献していただける方。ご自身の時間、スキル、リソースを提供し30% Clubの日々の運営に関わっていただける方 <ul style="list-style-type: none"> 30% Clubの日々の運営(全体運営、イニシアチブ運営)
Steering Committeeへの参加(年6回)	X	○	△	△	○
Advisory Committeeへの参加(年2回)	X	○	○	△	△

(*) ※30% Clubの重要ステークホルダーである、金融機関、政府、PSF、PR会社、エクゼクティブサーチファームは、個別に検討する(30% Clubの運営への貢献等を考慮して、決定する)

30% Club Japanメンバー(一般メンバー)へのお願い事項

変化を実現するために必要な権限とリソースを持つ企業のトップには、ダイバーシティ実現に向けた強いコミットメントをお願いしています

お願い事項

1. 自社のトップ層(取締役会、マネジメントチーム、等)に占める女性割合の明確な数値目標と期限を設定する。
※<任意>2030年までに役員に占める女性割合を30%にすることを努力目標とする
2. 自社の役員に占める女性割合の向上、また幅広い層における女性のパイプライン強化に向け、ボード議長/ CEO自らがコミットメントを示し、取り組みをリードする。
3. 30% Club Japanのキャンペーンの趣旨に賛同し、ジェンダーダイバーシティは、企業が対応しなくてはならない、喫緊の「ビジネス課題」であるというメッセージを、公の場や自社の従業員に対して繰り返し伝える。
4. ご自身の経営者ネットワークを通して、30% Club Japanの趣旨を他社のボード議長/ CEOに積極的に共有し、メンバーになるよう働きかける。